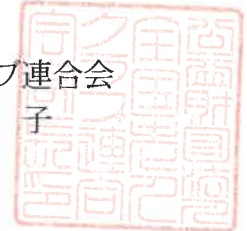


全老連発第177号
令和6年10月23日

都道府県・指定都市老人クラブ連合会会長 殿

公益財団法人 全国老人クラブ連合会
会長 村木厚子



令和6年能登半島地震災害救援拠金への協力に対する御礼と報告について

老人福祉の増進には日頃よりご尽力を賜り厚く御礼を申しあげます。

標記救援拠金につきましては、1月1日の地震発生後、直ちに全国的な取り組みを呼びかけ、第1次、第2次の取りまとめを合わせ、総額2億1540万円をお寄せいただきました。(別添参照)

ここに全国の会員の皆様からのご協力に深く感謝申しあげます。

被災地への配分につきましては、被災地老連を中心とした「能登半島地震災害支援会議」を開催し、被災状況をもとに5月末に第1次配分を実施いたしました。

第2次配分(最終)では、9月20日～23日にかけて再び石川県能登地方に甚大な被害をもたらした大雨災害の状況を踏まえ、支援会議において協議の結果、下記の通り配分を行うことといたしましたのでご報告申しあげます。

【救援拠金配分内訳】

被災地老連	最終配分	第1次配分 (5月31日)	第2次配分 (10月31日)
石川県	164,970,000円	92,040,000円	72,930,000円
富山県	21,930,000円	16,510,000円	5,420,000円
新潟市	20,900,000円	15,730,000円	5,170,000円
新潟県	6,910,000円	5,200,000円	1,710,000円
福井県	690,000円	520,000円	170,000円
計	215,400,000円	130,000,000円	85,400,000円